

市報 やまぐち

昭和60年

1月1日

No. 899

人の動き(12月1日現在)	
人口	120,189 (+187)
男	57,719 (+105)
女	62,470 (+ 82)
世帯数	42,098 (+ 59)
( ) 内は前月との比較	

発行 山口市役所  
編集 企画部広報課  
印刷 高田印刷所

迎春



題字は堀市長

伸びゆく山口

山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎ 0839-22-4111

# わたしの願い

## に期待する



市議会議長 杉山勝良

新しい年を迎え、市民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、県庁舎の完成をみ、山口市が将来にわたって山口県の政治・行政・教育文化の中心として、ゆるぎない県都

としての地位を確立した年となり、今後は各方面から山口市の将来性が再評価、再認識され、計ることのできない恩恵をもたらすものと、ご同慶にたえないところであります。

また、県都の中核管理機能の核であります本市の都市機能の集積をみますと、パークロード・カルチャーパークの建設、さらには国道九号、二六二号バイパスの整備、一昨年全線開通した中國縦貫自動車道・山陽自動車道の建設促進、あるいは、県流通七

あけましておめでとうございます。いよいよ昭和六十年代を迎えることになります。今年は丑年。年改まる感覚はひとしおで、今年一年の船出であります。

また、今年は「国際青年年」です。未来を築く——それはいつの時代も青年の役割です。「参加・開発・平和」というテーマのもとに青年の積極的な社会参加が期待されます。

## 限りない躍進を期して



山口市長 堀 泰夫

希望に満ちた年となりますよう

念願いたす次第でございます。

幸いにして昨年は、鋳銭司郷土館、山口ふれあい館、市庁舎

増築による窓口業務の一元化、

社会福祉センターしらさぎ会館、

公共下水道事業、農業基盤整備事業、湯田温泉の循環分湯方式工事の竣工などの事業の前進、

また、昨年六月には、待望の山口県庁舎の完成、さらには県ス

ポーツ文化センターの完成、新設高校の着手など、県政の強力な推進による県都としての施設

等に加えて、未

来型コミュニケーションモデル

都市（テレトビア）構想による

新たな課題への先見的対応など、

県都として、中核都市として発

等に加えて、未

来型コミュニケーションモデル

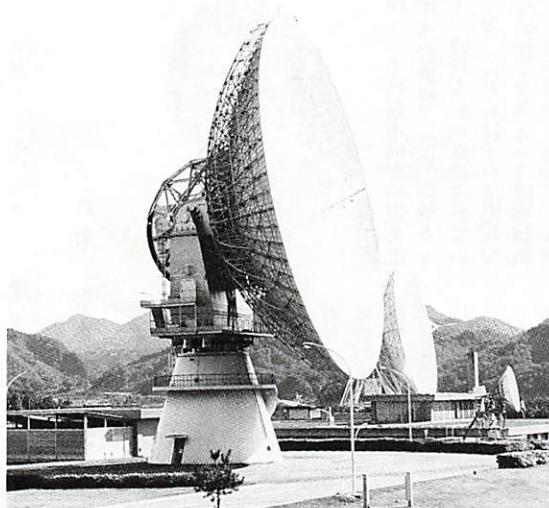
都市（テレトビア）構想による

新たな課題への先見的対応など、



テレトピア構想策定指針が公表され、テレトピアは構想から現実へと足どりを早めています。テレトピアに山口市も二ヵ月、山口市、防府市及び小郡町を対象地域とする山口地区テレトピア基本計画を郵政省に提出しています。新年にあたり、今回は、テレトピアに焦点をあててみました。

# 市に夢をのせて ア実現に熱い期待



国際電々山口衛星通信所。未来型コミュニケーションモデル都市（テレトピア）建設に衛星通信所が果たす役割は、一層大きくなります

## テレトピアの推進 地方の活性化に貢献

テレトピアは、テレコミュニケーション（電気通信）とユートピア（理想郷）を併せた郵政省の合成語で、現代の社会を工業化社会から高度情報社会への移行期として位置づけ、ニューメディアの普及・活用によって、活力ある快適な地域社会を建設しようとするものです。

人類の社会的生産の歴史をふりかえりますと、狩猟社会、農業社会、工業化社会、高度情報社会に分類されます。狩猟社会や農業社会は、動物または植物の捕獲、飼育、栽培

工業化社会は、蒸気機関などの動力機関の発明に象徴される産業革命によりもたらされたものです。産業革命はエネルギー革命で、大量の商品をより安く生産することを可能としました。しかし、工業化社会がより効率性を追求し、精神的充足を追求する過程で情報の価値が増大し、情報を資源とする社会への要望が高まっています。この流れが情報革命であり、これが情報革命である社会がより実現です。

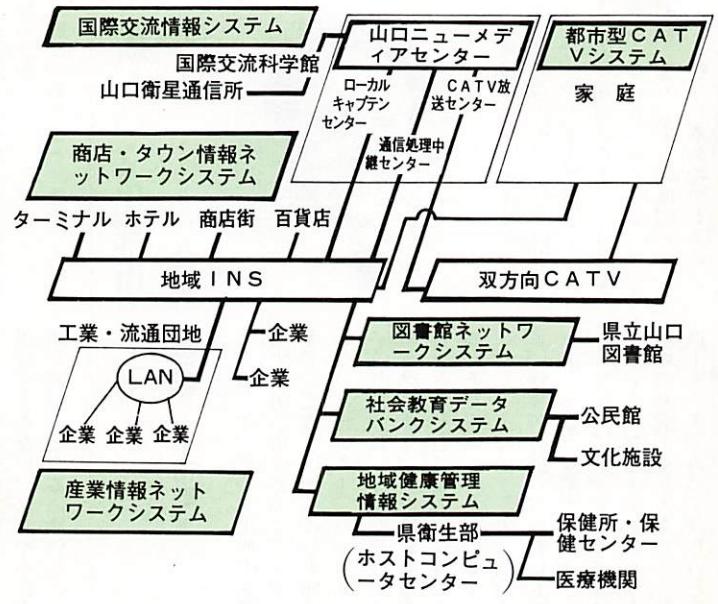
を中心とするもので、物質を中心とする社会で、

工場

などの動力機関の発明に象徴される産業革命によりもたらされたものです。

産業革命はエネルギー革命で、大量の商品をより安く生産することを可能としました。しかし、工業化社会がより効率性を追求し、精神的充足を追求する過程で情報の価値が増大し、情報を資源とする社会への要望が高まっています。この流れが情報革命であり、これが情報革命である社会がより実現です。

### 山口トライアングルテレトピアのシステムの概要図



## 山口地区テレトピア 情報通信の拠点づくり

**情報格差の解消  
地方の活性化**

テレトピア構想は、ニューメディアを活用しつつ、全国的な高度情報通信システムを整備しながら、地域の特性にあつた情

テレトピアで活用されるニューメディアは、双方向CATV、地域的なデジタル総合網（地域INS）、通信衛星、光ファイバーネットワークなど、これらの新しい電気通信は、今後の国民生活に大きな役割を果たします。また、二十一世紀へ向

報システムを構築し、地方と大都市との情報格差を解消し、地域ごとの特性をもつた高度な情報集積都市の建設を図るもので、次の三つを主な柱としています。

- ① ニューメディアの普及促進
- ② 地域の活性化
- ③ 民間活力

テレトピアで活用されるニューメディアは、双方向CATV、地域的なデジタル総合網（地域INS）、通信衛星、光ファイ

バー網、キャブテンなどで、これらは、今後、新たな新しい電気通信は、今後の国民生活に大きな役割を果たします。また、二十一世紀へ向

目にとまつたものです。それを私たちの先祖が砂防工事をして今日の緑の山々に復元しましたが、最近、道路工事、宅地造成等により山が削られ無残な姿になるのは、淋しいことです。

▽原田ヨシエ (63) 名田島陶芸を始めて一年余り、改めて物の美しさを感じるようになりました。

型作り、素焼、釉薬、特に本焼の窯の火を見つめる時は胸がおどります。今年こそ良いものができますように、新しい年を迎え、窯の火を燃やし続けたいと思っています。

▽下澤敦子 (26) 楠木町初春に願うことは、(一)何はどうもあれ、お腹の中のおチビさんが五体満足で無事に生れてくれますように:(二)出産後はシェイプアップして、牛のようにスローモーナーな家事をスピードアップ!(三)最後に、自分の時間を作り、精神面もシェイプアップ!!

▽稻葉トキ子 (60) 本町二丁目生花を生きがいとしている私は、何らかの目的のために自然が破壊されるのが残念でなりません。

子供たちと生花を楽しみながら、その一人ひとりの心の中に草花を愛する優しさをつけて欲しいと願っています。それが私の役目だと思います。

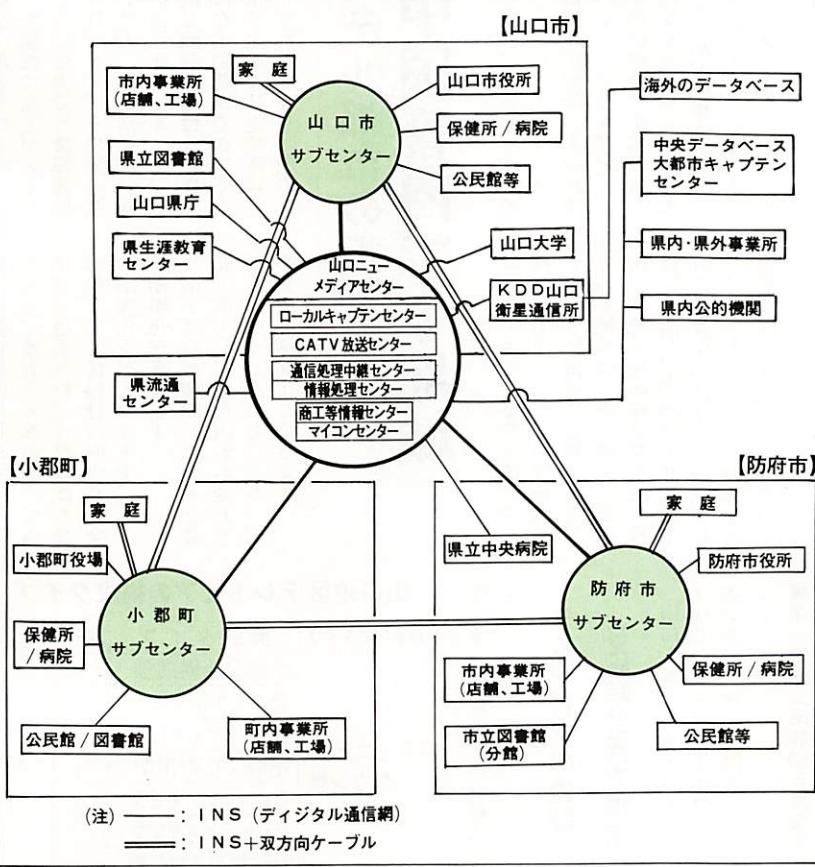
佐山青年団は、団員十一名ながら元気いっぱい活動しています。

会員を一名でも増やすよう

▽山田悟 (26) 佐山  
佐山青年団は、団員十一名ながら元気いっぱい活動しています。

(5)

## 山口トライアングルテレトピアの全体像



# 未来都 テレトピ

けての社会の流れは、高齢化、情報化、欲求の多様化、国際化などがより一層進むことが想定されています。

信拠点づくりなどです。

2市1町を  
ネットワーク

このため、市ではニユーメディアによる地域社会の発展を通じて、高度情報社会への円滑な移行や中枢管理機能の集積を推進するための先行的実用化をめざし、「山口地区テレトピア」として、名乗りを上げました。

山口トライアングルテレトピアの全体イメージは、左図に示すように、二市一町を地域一網及び双方向CATVによってネットワーク化します。また、これら情報通信ネットワークのセンターとして、山口二ユーメディアセンターを建設し、二市一町には、二ユーメディアセンターをサポートするサ

商店・タウン情報など  
7つのシステムを設定

山口トライアンダルテレポート  
アのシステムの概要は、前頁の  
図に掲げるよう、次の七つの  
システムを設定しています。

ATV放送センターと家庭、事業所等を通信用回線で結び、自主放送や再送信、双向通信などを行う。

## 高度情報社会の未来像 活力ある豊かな社

高度情報社会になると生活様式も次のようにいろんな面で変つてくることが想定されます。

例えば医療・福祉の分野では、遠隔の医療システムができたりテレビ電話ができ、社会的なコミュニケーションが作られます。また、教育の面では、C A T Vなどを使った視聴教育の普及、情報関係の教育の重みが増

し、あるいは生涯教育にも、いろいろなニューメディアを使つた新しい手法ができ、教育内容も向上していきます。

②経済が効率化・活性化します

情報通信技術や情報通信産業が一層伸び、パソコン、ホームコンピューター、あるいは高度な端末機器等が増え、その関連メーカーが伸びます。それに併せ、OAなどの導入によって、

に、そして、責任ある言葉、行動、友情ある仲間づくりを思っています。健康第一に心がけながら頑張ります。

▽松原公子 (44) 吉敷

昨秋、地区の主婦ソフトボーラー大会で私達のチームは、一昨年に続き優勝しました。

スポーツは私達主婦の心身の健康にとって最良の栄養剤です。今年も、年令を忘れ、家事を忘れてみんなと、さわやかな汗を流す時間を多く持ちたいと願っています。

▽藤林則人 (42) 嘉川

嘉川子ども会では、新春の駅伝大会が発足して三年目になり、年ごとに参加チームも増え、活発な子どもたちの姿が見られ喜んでいます。

来年は高校総体もあり、これを基盤にスポーツ意識を盛りたてて欲しいものです。

▽有吉加代子 (36) 平川

平川手話虹の会を結成して一年が過ぎました。最初お話を通じるかと不安でしたが、聴覚障害者の皆さんの熱意により、今では日常会話など楽しく話せるようになりました。

まだ覚えることもたくさんあります。が、良き理解者として頑張りたいと思います。

▽宮内輝夫 (23) 陶

県下の青年団員が、昨年は中国へ向けて青年の船を出しました。中国で学んだこと、中国の青年と交流したことを基盤に、これからまちづくり、村づくりに努力したい。

また、青年団以外の青年も地域づくりに努力してほしい。

センターを設置します。公民

供する。

■産業情報ネットワークシステム  
供する。  
ム センターと各企業のネット  
トワークにより、産業・経済・

に、そして、責任ある言葉、  
行動、友情ある仲間づくりを  
と思っていきます。健康第一に  
心がけながら頑張ります。





